



## 2024年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年7月10日

上場会社名 株式会社カワサキ

上場取引所 東

コード番号 3045 URL <https://www.kawasaki-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川崎 久典

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 池田 喜章

TEL 072-439-8011

四半期報告書提出予定日 2024年7月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第3四半期の業績(2023年9月1日～2024年5月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	1,647	32.8	307	35.1	310	35.0	220	48.9
2023年8月期第3四半期	1,241	5.8	227	2.1	230	3.0	148	81.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	102.84	
2023年8月期第3四半期	69.05	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	8,058	5,482	68.0
2023年8月期	7,560	5,355	70.8

(参考)自己資本 2024年8月期第3四半期 5,482百万円 2023年8月期 5,355百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期		20.00		22.00	42.00
2024年8月期		22.00			
2024年8月期(予想)				28.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2024年7月10日)公表いたしました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」を参照ください。

### 3. 2024年8月期の業績予想(2023年9月1日～2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,180	24.7	430	51.4	440	51.7	290	41.4	134.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年8月期3Q	2,901,000 株	2023年8月期	2,901,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年8月期3Q	752,260 株	2023年8月期	752,260 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年8月期3Q	2,148,740 株	2023年8月期3Q	2,148,740 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、経済活動が正常化に向かう一方、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価上昇が節約志向を高めていることなどで個人消費は低調に推移しました。今後の景気は緩やかな回復基調が見込まれていますが、国内外の見通しは依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社の服飾事業におきましては、物価高による影響は受けたものの業績はほぼ前年並みで推移しました。賃貸・倉庫事業におきましては、新倉庫（カワサキ貝塚テクノプラザ）も2024年1月から稼働し、引き続き業績は安定して堅調な推移を見せております。ホテル事業におきましては、予定しておりました客室の空調設備やバスルームのリニューアル工事はひととおりで終わっております。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は売上高1,647,867千円（前年同期比32.8%の増加）、営業利益307,267千円（前年同期比35.1%の増加）、経常利益310,782千円（前年同期比35.0%の増加）、四半期純利益220,974千円（前年同期比48.9%の増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、前第3四半期会計期間においてホテルレイクアルスターを直営化したことに伴い、経営管理の観点から「ホテル事業」の区分を新設しております。

#### (服飾事業)

当事業部門におきましては、継続する物価上昇による消費の落ち込みや円安による原材料価格の高騰により、業績への影響を受けております。その結果、売上高は416,447千円（前年同期比1.9%の増加）、営業損失は11,915千円（前年同期は9,180千円の営業損失）となりました。

#### (賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、倉庫の稼働率は高く、2024年1月にカワサキ貝塚テクノプラザが順調にスタートしたこともあり、堅調に推移しました。その結果、売上高は1,013,566千円（前年同期比27.4%の増加）、営業利益は408,497千円（前年同期比54.8%の増加）となりました。

#### (ホテル事業)

当事業部門におきましては、お客様に快適にお過ごしいただけるよう客室のリニューアルを進めており、空調設備とバスルームの工事が完了しております。ホテルレイクアルスターは、宿泊、宴会、レストランの3部門が営業の柱となっており、南海本線泉大津駅前という立地を生かし、今後はビジネス利用に加えてインバウンド需要を見込んでおります。なお、当第3四半期累計期間においては、リニューアル工事に伴う費用が発生したこと等から、売上高は217,853千円（前年同期比493.7%の増加）、営業損失は89,313千円（前年同期は27,294千円の営業損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べて75,591千円(9.6%)増加し、863,655千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が174,364千円、商品及び製品が76,819千円増加し、その他が192,226千円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末に比べて422,244千円(6.2%)増加し、7,195,092千円となりました。この主な要因は、建物及び構築物（純額）が425,952千円増加したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べて123,040千円(26.7%)増加し、583,120千円となりました。この主な要因は、未払法人税等が47,890千円、その他が69,943千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末に比べて248,365千円(14.2%)増加し、1,993,370千円となりました。この主な要因は、長期借入金が171,460千円、資産除去債務が63,533千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて126,430千円(2.4%)増加し、5,482,256千円となりました。この主な要因は、四半期純利益を220,974千円計上したものの、配当による減少94,544千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年10月13日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	226,623	400,988
受取手形、売掛金及び契約資産	52,516	64,906
商品及び製品	218,264	295,084
原材料及び貯蔵品	30,005	33,486
その他	261,663	69,436
貸倒引当金	△1,009	△246
流動資産合計	788,064	863,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,500,831	3,926,784
機械装置及び運搬具（純額）	213,773	193,135
土地	2,571,366	2,571,366
その他（純額）	14,016	34,727
有形固定資産合計	6,299,988	6,726,012
無形固定資産	19,088	20,304
投資その他の資産	453,770	448,775
固定資産合計	6,772,847	7,195,092
資産合計	7,560,912	8,058,748

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,284	19,781
1年内返済予定の長期借入金	210,960	210,960
未払法人税等	17,015	64,905
賞与引当金	1,194	2,904
その他	214,625	284,569
流動負債合計	460,080	583,120
固定負債		
長期借入金	970,120	1,141,580
役員退職慰労引当金	6,716	8,966
資産除去債務	375,472	439,006
その他	392,696	403,817
固定負債合計	1,745,005	1,993,370
負債合計	2,205,085	2,576,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300	4,300
資本剰余金	1,025,937	1,025,937
利益剰余金	4,800,805	4,927,236
自己株式	△475,216	△475,216
株主資本合計	5,355,826	5,482,256
純資産合計	5,355,826	5,482,256
負債純資産合計	7,560,912	8,058,748

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年9月1日 至2023年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年9月1日 至2024年5月31日)
売上高	1,241,128	1,647,867
売上原価	713,431	944,467
売上総利益	527,696	703,400
販売費及び一般管理費	300,308	396,132
営業利益	227,387	307,267
営業外収益		
受取手数料	1,464	1,023
補助金収入	2,213	4,191
受取家賃	1,380	900
その他	1,752	1,657
営業外収益合計	6,811	7,772
営業外費用		
支払利息	3,289	4,214
為替差損	674	42
営業外費用合計	3,964	4,257
経常利益	230,234	310,782
特別損失		
固定資産売却損	1,285	-
固定資産除却損	91	-
特別損失合計	1,377	-
税引前四半期純利益	228,857	310,782
法人税、住民税及び事業税	80,873	112,026
法人税等調整額	△379	△22,218
法人税等合計	80,493	89,807
四半期純利益	148,364	220,974



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	408,731	795,701	36,696	1,241,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	408,731	795,701	36,696	1,241,128
セグメント利益又は 損失(△)	△9,180	263,862	△27,294	227,387

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第3四半期会計期間においてホテルレイクアルスターを直営化したことに伴い、経営管理の観点から「ホテル事業」の区分を新設しています。

II 当第3四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	416,447	1,013,566	217,853	1,647,867
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	416,447	1,013,566	217,853	1,647,867
セグメント利益又は 損失(△)	△11,915	408,497	△89,313	307,267

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。